

姫路市で栽培したハーブを使ったスキンケア商品等の製造と農家レストランを経営

株式会社香寺ハーブ・ガーデン (加工部門)
株式会社山之内楽農倶楽部 (生産・レストラン部門)

◆所在地
兵庫県姫路市

◆お話を伺った方
設立者 福岡 譲一



◆取組内容

- ・ハーブを栽培し、スキンケア商品等を製造・販売
- ・農家レストランを経営



「自分の可能性を信じて継続することが大事」と語る設立者の福岡譲一さん



農家レストラン「且緩々（しゃかんかん）」直売所を併設している

き っ か け

(画像提供：
株式会社香寺ハーブ・ガーデン)

◆1985年にハーブ・ガーデンを開園した当初は、生鮮ハーブの市場出荷を行っていたが、将来的な収益性への懸念と、“ハーブの研究を通じて社会に貢献したい”という思いから、6次産業化の取組を開始。2012年に旧小学校を活用したハーブ加工場を整備し、さらに2016年には、旧幼稚園を活用して地元野菜やハーブを使用した料理を提供する農家レストラン「且緩々」をオープン。

※「且緩々（しゃかんかん）」とは、「落ち着いて、慌てず、焦らず、ゆっくりと」という意味の禅語

地元野菜たっぷりのメニューをビュッフェ形式で提供



取 組 内 容

◆ 農薬を使用せずに栽培したハーブ（カモミール、桑の葉、メグスリノキ等）を使って、主にスキンケア商品やハーブティーを製造し、ネット販売、直営店、雑貨店等で販売。

◆ 主力商品は、姫路市夢前町山之内地区産のカモミールを使ったスキンケア商品「山之内シリーズ」。売上の一部を地域に還元し、高齢者の福祉事業に活用されている。さらに、「農業者を支援したい。」との思いから、地域農業者が栽培したクレソンを活用したスキンケア商品も開発・販売している。

◆ 毎年5月にカモミール収穫祭を開催。令和8年度は12日間で約1,000人を集客した。期間中は、地域農業者による野菜販売の機会を創出している。



今 後 の 展 望

◆ 地域の農産物やハーブを取り扱う直売所と地域食材を使用したレストランの新設を計画中。

2026年6月9日調査

「山之内シリーズ」の商品一式
(化粧水、オイル、石鹸、バーム)



▲ 商品の種類が豊富な直売所